



丹後地域

第23号

リハビリ通信

～うさぎのプランコ～

編集／発行

丹後地域リハビリテーション支援センター

(公益財団法人 丹後中央病院リハビリテーション部内)
〒627-8555 京丹後市峰山町杉谷158-1

TEL 0772-62-8301 FAX 0772-62-8302

e-mail tango-rehabili-shien@tangohp.com

http://www.tangohp.com/tangoshien.html

ホームページよりPDF形式でご覧いただくことができます

地域リハビリテーション丹後圏域連絡会 開催の報告

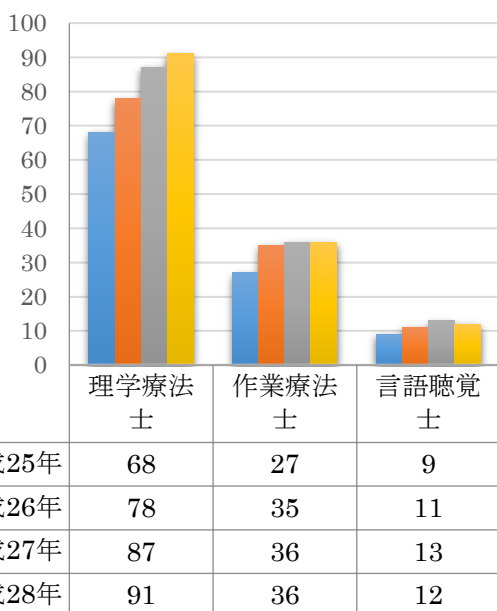
日時：平成 28 年 5 月 31 日（火） 午後 2 時～4 時

会場：京都府丹後保健所 講堂

管内の地域リハビリテーション関係者など 24 名（14 施設）の方にご参加頂き、圏域連絡会を開催しました。

京都府リハビリテーション支援センター事業、丹後地域リハビリテーション支援センター事業についての報告を行いました。

また、地域包括ケアシステム推進に向けた取り組みの一つである「地域ケア会議」におけるリハビリテーションの役割をテーマに意見交換を行いました。


 丹後管内セラピスト数の推移
(非常勤を含む)


セラピスト数は前年に比べ微増しています。所属施設数も増加しています。

＊セラピスト連絡会調べ（H28.5）

地域ケア会議の開催状況

（各市町からの報告より）

○宮津市

毎回 40 名を越える出席者となり、これからどのように展開していくのが課題。

○京丹後市

平成 28 年度に総合支援事業をスタート。地域ケア推進会議として開催。共通テーマと地域特性に応じた内容を検討している。

○伊根町

保健福祉医療ネットワーク会議として制度化される前から開催していた。5 つの部会のうち 1 つを「リハビリ」としている。

○与謝野町

平成 19 年から地域ケア会議を実施している。平成 24 年から 3 年間は生活圏域ごとに開催した。今年度より事例検討を行っている。

第 1 回 事例検討会 開催の報告

「高齢者の肺炎を予防しよう」

看護師、介護支援専門員、介護福祉士、管理栄養士、セラピストなど多職種 40 名の方にご参加いただきました。

日時 平成 28 年 6 月 24 日（金）午後 1 時 30 分～4 時 30 分

講義①「高齢者の肺炎の病態生理」

講師：佐竹 範夫 先生

（公益財団法人 丹後中央病院 呼吸器内科医師）

講義②「肺炎に対する呼吸リハビリテーション」

講師：平野 裕則 氏 （公益財団法人 丹後中央病院 理学療法士）

事例検討「肺炎を繰り返す高齢者について考えよう」

事例提供：小森 淳 氏 （社会福祉法人 太陽福祉会 海山園）

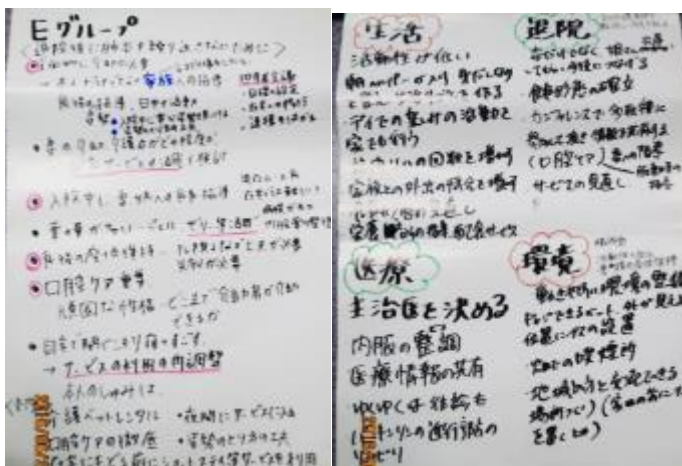


日本では肺炎は平成 23 年より脳血管障害にかわり死因順位の第 3 位です。しかもその 96% が 65 歳以上の高齢者です。誤嚥性肺炎を予防するには①サブスタン P の上昇②ドーパミンの上昇③脳血管障害の予防④口腔ケアを行うこと⑤胃食道逆流現象を予防するために食後 2 時間座位を保つことが重要です。

肺炎が治っても誤嚥が治るわけではありません。再発させない予防的アプローチが必要となります。誤嚥性肺炎の予防には、飲み込みやすさ、咳の力、口腔ケア、体力の維持が必要です。寝たきりを防止し、少しでも活動があることが重要です。患者本人だけでなく、家族や介護スタッフの力が重要となります。



グループワークでは、進行性疾患を持つ誤嚥性肺炎発症者への退院後の在宅支援について検討しました。



平成 28 年 8 月 5 日（金）に開催しました、第 2 回事例検討会の報告は次号に掲載いたします。

看護職・介護職ステップアップ研修 開催の報告

今年度も昨年度と同様に「日常業務にプラスαの「リハビリ」を」というテーマで毎月(6月～1月)第3金曜日に研修会を開催しています。

第1回「ねているところから座るまで」

平成 28 年 6 月 17 日 (金) 開催

講師：坂根 孝司 氏 (公益財団法人 丹後中央病院 理学療法士)

78 名の方にご参加いただきました。起き上がりの介助方法について、実技を交えて講義いただきました。



第2回「移乗する」

平成 28 年 7 月 15 日 (金) 開催

講師：小崎 章弘 氏

(京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ 理学療法士)

70 名の方にご参加いただきました。移乗の介助方法について、参加者同士での実技を交えて講義いただきました。



第3回「歩く・車椅子をこぐ」

平成 28 年 8 月 19 日 (金) 開催

講師：高橋 洋平 氏

(特別養護老人ホーム 夕風の里 理学療法士)

56 名の方にご参加いただきました。歩行介助の仕方、車椅子の調整方法について講義いただきました。

10 月以降の研修への申し込みも受け付けています。

所定の申込用紙(HP よりダウンロード可)に必要事項をご記入の上、FAX で開催日の 1 週間前までにお申し込み下さい。

10月21日(金)

お風呂と着替え

講師:小北 典子 氏
丹後中央病院
作業療法士

11月18日(金)

コミュニケーション

講師:笠井 幸子 氏
京都府立医科大学付属
北部医療センター
言語聴覚士

12月16日(金)

レクリエーション

講師:松本 泰子 氏
いわさく診療所訪問リハビリ 理学療法士
直田 久美子 氏
ディサービス芳寿館 理学療法士

1月20日(金)

住環境と福祉用具

講師:小西 隆博 氏
与謝野町立
国民健康保健診療所
理学療法士

施設たずね歩き

丹後地域の施設を順に紹介します。

今回は**あみの自動車教習所**をご紹介します。

あみの自動車教習所では障害を持った方がふたたび自動車運転を再開する取り組みなど、リハビリ・介護・福祉に関わる事業が積極的に行われています。その一部を紹介します。

運転リハビリサポート

脳卒中や四肢の障がい等により身体及び脳に障がいをもった方について、ふたたび自動車運転を行うための運転練習を実施されています。

身体障がい者用の車両の用意もあり、個々人に合わせた運転練習を実施し、安全・安心な運転へのサポートに病院と連携をとりながら取り組んでおられます。

福祉有償運送運転者講習

「福祉有償運転者講習・セダン等運転者講習」を受講すれば、二種免許を取得しなくても、白ナンバー車両で有償移動サービスとして、福祉車両やセダン等の車両を運転する事が可能となります。

普通二種免許

「普通二種免許」及び「介護職員初任者研修など」の資格を取得すれば、「介護タクシー」の乗務員になることができます。

普通二種
免許



介護職員
初任者研修



介護タクシー
乗務員

運転技能自動評価システム
Driver's Doctor

オブジェ
Objetcv

★頭・足・車内の三か所にセンサーを付けて路上運転するだけ。



★コンピューターによる運転技能自動評価システムによって、運転結果がすぐ提示でき、自身の現状が一目瞭然に！

★Objet 指導員研修を受けたスタッフが自動評価の解析・助言などをします。

高齢者講習 受講者の特典

高齢者講習を受講された方の特典として、骨密度の測定や聴力測定の実施を通じて、からだの健康についての理解を深めるセミナーを近日実施される予定です。ロコモティブシンドロームなどへの理解を深め、健康な生活を送るための知識を得て頂くための取り組みです。

住所：〒629-3102

京都府京丹後市網野町下岡 522

お問い合わせ：TEL 0772-72-2633

今後の研修会予定

●地域包括ケア実践交流会 お気軽サミット in 丹後

平成 28 年 12 月 7 日（水） 会場：野田川わーくばる

昨年と同様に”地域包括ケア実践交流会”としてお気軽サミットを開催いたします。

ステージ上での企画の他、多くのブースを設置予定です。ぜひご参加下さい。

* 詳細は後日、各施設への案内文書の発送、ホームページにてご案内いたします。